

磐田ユネスコ協会と平和の鐘

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）は、戦後 1946 年 11 月に創設されました。

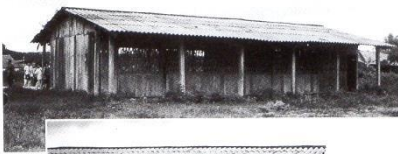
これに賛同した民間ユネスコ運動から、1947 年 7 月に仙台ユネスコ協力会が世界で最初に創立され、今日では世界の 70 カ国、3,500 を超えるユネスコ協会やクラブがあります。



磐田ユネスコ協会は 1960（昭和 35）年 4 月 19 日に浜松ユネスコ協会から独立しました。

その後、世界寺子屋運動をすすめ、2001（平成 13）年にはベトナムに小学校を建設して、国際識字教育の推進を図りました。

平和の鐘は 2014（平成 26）年 12 月に制作され、「磐田ユネスコ協会ピースベル（恵呼（えこ）の鐘）」と命名されました。



写真の説明

- 上**：今年 6 月 3 日 青年部活動「ぶらり地域遺産を訪ねて」旧赤松家記念館での参加者集合写真
- 左**：平成 13 年にベトナムに建設された小学校（その上は建設前に学校として使われていた建物）
- 下**：今年 7 月 18 日～30 日に豊田図書館に展示された平和の鐘

磐田ユネスコ協会の主な活動

自然環境・地域遺産の活動

- ・桶ヶ谷沼とんぼの観察会
- ・子供対象の防災教室

平和・国際理解の活動

- ・やきいも大会
- ・書損じはがき回収
- ・平和の鐘を鳴らそう運動

啓発活動

- ・ユネスコ新聞の発行
- ・諸団体イベントに参加
- ・ESDパスポートの普及

青年部の活動 史跡めぐりとフォーラムの開催

